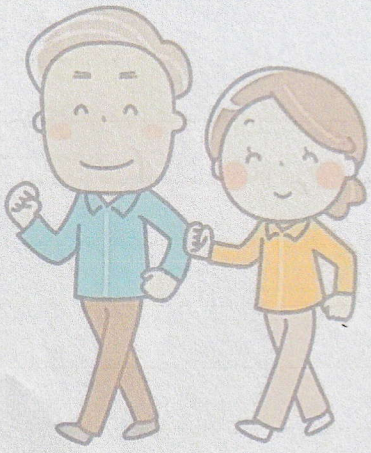
池田シニアクラブ主催

秋のウォーキング企画

『池田の歴史をたどる』
晩秋のさわやかウオーク



実施日　2026年11月10日（火）

集合時間　9：00　　※雨天中止

集合場所　八幡公民館

出発　　9：15　　（11：30終了予定）

参加費無料（お弁当・記念品があります）

申し込み締め切り　10月23日（金）

単位老人クラブの会長を通じて、参加名簿をご提出ください

※今回の企画は老人クラブ会員以外の方にも参加いただけます

行程（予定）

八幡公民館 →　八幡神社　→　谷汲巡礼街道　→

（八幡公民館から1.1km　約15分）

→　市橋港跡（旧市橋灯台）　→ 八幡公民館

（八幡神社から1.7km　約25分）　（市橋港跡から1.3キロメートル　約20分）



八幡小学校敷地内に残る道標

片山八幡神社

片山地区は古くは平安時代に京都石清水八幡宮の荘園やその後白河院の直轄領でした。八幡信仰が広がりこの片山八幡神社をはじめとして、八幡地区周辺にはいくつもの八幡神社が今に伝わっています。

谷汲巡礼街道

江戸時代、中山道赤坂宿を起点として谷汲山華厳寺までの巡礼の人で賑わった街道。特に池田町内の市橋・八幡・六之井などを通るルートには歴史ある史跡や道標が点在しています。

市橋港跡（旧市橋灯台）



池田町から発する杭瀬川は、上石津から発する牧田川と一緒になって揖斐川と合流します。江戸時代よりその水路による貨物輸送が大変盛んで池田地域の産業を支えていました。
明治時代には市橋港が開設され、地元特産の石灰・木炭・柿渋・そだ（のり用）他さまざまなものを名古屋・常滑・桑名・松坂　等へ出荷していました。帰り荷として常滑焼・紀州無煙炭・伊勢や名古屋の商品を運びました。

今年のウォーキングは、池田町の歴史をたどりながら晩秋の空気を満喫する旅です。
専門家の解説で気持ちよく歩きながらお勉強もできます。ぜひ、多くのご参加をお待ちしています